

市政記者 各位
経済記者 各位

西日本初!!

**“水素リーダー都市プロジェクト”
水素ステーションでセルフ充填を開始します！
— ステーション無人化に向けた第一歩 —**

福岡市は、下水汚泥から水素を製造する世界初の水素ステーションを使って、資格を持つ従業員以外のドライバー等が自ら水素を充填するセルフ充填を開始します。
日本国内では 3 例目、西日本では初めての取組みとなります。

水素ステーションの普及に向け、国においては、遠隔監視された無人のステーションでセルフ充填を行う、ステーション無人化などの検討が進められております。

今回の取組みは、ステーション無人化に向けた第一歩として、有人のステーションにおいて、セルフ充填の課題等を検証するものです。



福岡市は、全国の水素ステーションの普及拡大に貢献するとともに、水素を利活用する先進的なプロジェクトに取り組み、水素社会の実現に貢献していきます。

1 開始時期

平成 31 年 3 月 12 日（火） ※10：00 から市職員によるセルフ充填を実施

2 実施場所（ステーション所在地）

福岡市中部水処理センター（中央区荒津 2 丁目 2 - 1）

3 対象

福岡市職員 ※対象者の拡大については、実施状況を踏まえ検討

4 今後の進め方（イメージ）

STEP① 【対面セルフ】 ※今回	STEP② 【非対面セルフ】	STEP③ 【無人化（実証）】
<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> 有人ステーションでの セルフ充填（従業員立会） </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 有人ステーションでの セルフ充填（事務所で監視） </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 無人ステーションでの セルフ充填（遠隔監視） </div>

5 問い合わせ先

福岡市経済観光文化局 新産業振興課（担当：松岡，松本）
〒810-8620 福岡市中央区天神 1-8-1
TEL.092-711-4900（内線 2538） FAX.092-733-5901
E-Mail : shinsangyo.EPB@city.fukuoka.lg.jp